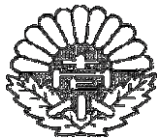


平成 30 年度



壺小だより

壺分小学校
〒630-0222
生駒市壺分町 356-1
TEL : 0743-76-8615

◇ 地域の方から「昔遊び」を伝授 ◇

12月5日(水)、12日(水)の2回にわたって、校区の老人会、民生・児童委員の方々が、1年生に昔遊びを教えてくださいました。

子どもたちは、あやとり、お手玉、けん玉、こま、まりつき、ゴムとびの6つの遊びに分かれて、順にグループで回っていきました。初めて経験する遊びに、最初は戸惑う子もいましたが、地域の方々が、優しくお手本を見せながら丁寧に教えてくださいました。おかげで、「やった!できた!」「見て、見て!」と嬉しそうな歓声をあげて、何度も練習したり、楽しそうに遊んだりする姿が見られました。



〈けん玉、できた!〉

◇ 「雅楽」の鑑賞 ◇

12月6日(木)に、生駒神社から、雅楽を演奏される3人の方に来ていただいて、壺小ルームで6年生が鑑賞しました。

日本古来の雅楽は、笛を中心に、打楽器、弦楽器を交えて演奏され、「世界最古のオーケストラ」とも言われています。「越天楽」、「もののけ姫」などの曲で、箏(ひちりき)や竜笛(りゅうてき)、笙(しょう)の演奏や、曲に合わせた舞を鑑賞させていただき、日本の素晴らしい伝統文化に触れる機会になりました。

生駒神社では、お祭りや新年の行事などで、雅楽を演奏されています。機会があればぜひ、ご鑑賞ください。



〈鑑賞後、気に入った楽器とその理由より〉

- 箏(ひちりき)…とても迫力があり、小さいのに大きな音が出ていた。
- 竜笛(りゅうてき)…今まで一度も見たことのない形をしていて、音もすぐ変わっていききれいだっただ。
- 笙(しょう)…演奏するとき、きれいな音でとても幻想的だった。箏のような大きな音は出なかったけど、きれいで存在感があった。

◇ 児童会で「あいさつ貯金」 ◇

児童会では、「元気なあいさつをしよう」をめあての一つに掲げて、毎週木曜日や「にこにこあいさつデー」に、登校時の校門前で、あいさつ運動をしています。そこで、さらにあいさつが増えて、気持ちの良い学校生活を送れるように、11月20日~29日の期間に、「あいさつ貯金」に取り組みました。

朝、廊下で、自分から進んであいさつをした人に、チケットを1枚渡して、学級ごとにそのチケットを台紙に貼り付けて貯めていきます。児童会が、一生懸命に準備や呼びかけを進めてくれた結果、自分から進んであいさつしようとする人が増え、各学級の台紙には、たくさんのチケットが貼られました。



〈チケットをどうぞ〉

これからも、子どもたちが中心になって、元気なあいさつが飛び交う学校にしていってほしいと思います。

◇ 図書委員会の取組から ◇

図書委員会では、全校に読書をすすめるために、日頃から、休み時間の本の貸し出しや本棚の整理など、様々な活動をしています。

11月には、1ヶ月間を読書週間として、いつもは一人1冊の本の貸し出しを2冊に増やし、各学級で一番多く借りた人に表彰状を、5位までの人にはしおりを渡しました。どちらも手作りで、図書委員の思いが込められたものでした。また、1年生から5年生に希望を取って、「図書委員体験」を行い、たくさんの人が参加しました。



このように、それぞれの委員会で6年生が毎日活動してくれているおかげで、全校が楽しく気持ちよく学校生活を送ることが出来ます。卒業まで残り3ヶ月。頼りになる6年生の姿を、これから5年生がしっかりと引き継いでくれることを期待しています。